

# 平成28年新作名刀展開催

新作名刀展は、作刀、彫金及び刀身彫等の伝統技術の保存と向上を図ると共に、多くの皆様に現代技術の優秀さを認識してもらうことにより、刀剣への関心を高めることを目的としています。また、出品者に玉鋼を助成いたします。

平成28年新作名刀展は以下の要領で開催されますのでふるってご出品ください。

1. **主催** 公益財団法人日本美術刀剣保存協会
2. **出品資格** 本協会会員でない方も出品できます。各部門とも、伝統的技術・材料によって制作されていないものは、審査対象外となります。  
原則、日刀保たたら玉鋼を使用してください。
3. **出品受付期間** 平成28年4月4日(月)～4月6日(水)期日厳守
4. **出品方法** 所定の申込書、え符及び通知書宛名書に必要事項を記入の上、出品物件と共に提出してください。出品物件を送付される場合は、出品部門を明らかにして予め本協会に申込書等を請求し、必要事項を記入の上、出品物件と共に受付期間内に到着するよう送付してください。宛名に必ず「新作名刀展出品係」と明記してください。
5. **出品部門** 作刀の部、彫金の部、刀身彫の部の3部門で、各部門につき1人1点出品できます。ただし、作刀の部は「太刀・刀・脇差・薙刀・槍」と「短刀・剣」の両方に出品できます。
6. **審査会** 4月中旬予定
7. **審査員** (敬称略、予定)  
全部門 廣井雄一(元文部科学省文化審議会専門委員)・小笠原信夫(東京国立博物館名誉館員)・原田一敏(東京藝術大学大学美術館教授・副館長)・中澤達也(土浦市教育委員会文化課課長補佐)・渡邊妙子(佐野美術館館長)・酒井忠久(致道博物館館長)・内藤直子(大阪歴史博物館主任学芸員)  
作刀の部 河内道雄(刀匠 無鑑査)・宮入法廣(刀匠 無鑑査)・吉原義一(刀匠 無鑑査)・藤代興里(研師 無鑑査)・篠崎公紀(研師 無鑑査)・臼木良彦(研師 無鑑査)  
刀身彫・彫金の部 柳村重信(刀身彫刻家 無鑑査)・飯山嘉昌(刀装具研究家)
8. **審査結果** 審査結果は出品者に直接通知します。
9. **各賞と賞金** 高松宮記念賞ほか特賞(賞金、副賞)、優秀賞(賞金)、努力賞(賞金)、新人賞(賞金)  
正宗賞(賞金、副賞)
10. **表彰式** 6月14日(火)(予定) 午後1時 刀剣博物館4階講堂
11. **展示** 刀剣博物館6月14日(火)～7月24日(日) 刀剣博物館展示の後、致道博物館(山形)、川崎市立博物館(埼玉)、関鍛冶伝承館(岐阜)で巡回展示いたします。

※展示図録に入賞者のお名前と共に顔写真を掲載いたします。入賞された場合には、顔写真(4.5cm×3.5cm以上)をご用意いただきます。予めご了承ください。

※出品刀には必ず登録証を付け、刀袋に入れてください。

※主催者は、入賞、入選作品を展示及び撮影できるものとします。また、当該作品画像を書籍、パンフレットの頒布及び広告宣伝(WE B上に掲載することを含みます)に利用できるものとします。